

## 「持続可能な農業生産をめざした土壌診断技術の開発と

### DNAマーカーの育種利用」

#### ★兵庫県立農業高等学校

#### 第7回高校生科学教育大賞 特別優秀賞 受賞

(バイテク情報普及会より活動支援金として30万円を支給)

バイテク情報普及会(東京都中央区)は、「第7回高校生科学教育大賞」において兵庫県立農業高等学校を特別優秀賞に選定し、活動支援金の一部として30万円を支給することを決定しましたので、お知らせいたします。高校生科学大賞は、バイテク情報普及会が高校生に「植物バイオテクノロジー」と「持続可能な農業」についてより深く学び考えるきっかけとしてもらうことを目的に2017年に設立された教育支援プログラムです。

#### 【次の時代を担う酒米品種を生み出す】

今回、特別優秀賞に選定された兵庫県立農業高等学校(加古川市平岡町)の「持続可能な農業生産をめざした土壌診断技術の開発とDNAマーカーの育種利用」は、

①酒造好適米の最高品種「山田錦」は草丈が低く、倒伏しにくいという特性を十分に受け継いでいないため、バイテク技術や戻し交配や利用して、倒伏被害を抑え、安定した農業生産が可能となるよう育種改良する、②作物の栽培環境を正確に把握するため、県内の生産者とともに土壌診断の開発を行う、という2本立ての研究活動です。

次の時代を担う酒米品種を生み出し、地域の伝統産業を継承していくという発想や、多くの研究機関との連携、成果発表までの一連の活動の計画性が高く評価され、今回の授賞に至りました。高校生の研究が地場産業の振興に寄与することが期待されます。

兵庫県立農業高等学校の生徒たちの熱い取り組みをぜひ取材してください。



◎取材は直接、同高校(電話 079-424-3341、担当は今村 耕平教諭)へ問い合わせてください。

★他の受賞校などの詳細は右記ウェブサイトをご覧ください。 <https://cbijapan.com/education/>

※ バイテク情報普及会は、植物科学やバイテク作物の開発企業で構成する国際組織「クロップライフ・インターナショナル(本部ブリュッセル)」傘下の任意団体として2001年10月1日に設立され、持続可能な農業の実現や食料の安定供給への貢献を念頭に、サイエンスベースで透明性ある許認可システムの構築を支援するための活動や幅広いステークホルダーの皆様へバイオテクノロジーの重要性をご理解いただくための広報活動を行っています。 <https://cbijapan.com>

※ バイテク情報普及会会員企業: コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社、コルテバ・ジャパン株式会社、シンジェンタジャパン株式会社、バイエル クロップサイエンス株式会社、BASF ジャパン株式会社(50音順)